

東邦宣伝より、大切なお客様へ【TOHO News Letter】



【TOHO News Letter】では、お役立ち情報を毎週配信しております。

最後までお読みいただくとありがたいです。



看板にも寿命がありますが、みなさんはどれくらいだと思いますか？

看板の種類や設置方法や環境によって大きく変わってきますが、

概ね5年から10年とされています。

明確に「この看板の寿命は〇年です」と明記されれば

わかりやすくもいいのですが、この寿命については

様々な要因で、長持ちしたりすぐに傷んでしまったり

するのですが、その差についても少しご紹介させていただきます。

---

看板の寿命の差の大きな要因となるのが、看板その物の材質です。

ビルの屋上や突出し看板に多く見られますが、

大きくて長期間掲出されている看板には、

十分な強度がある**厚い鉄骨**などで作られている看板は、

**錆などに強く、とても長持ちします。**



逆に広告用看板や一部の店舗看板など、  
定期的に表示する内容に変更の可能性がある看板は、  
経年劣化がない為、比較的成本を抑えた材質での  
製作仕様となっており、経年仕様の看板より  
環境によっては寿命が短くなる場合があります。

弊社でも、看板の寿命は金属の場合は設置から 10 年、  
木材の看板の場合は 5 年を一つの目安としています。

看板は屋外に設置される事がほとんどですので、  
雨風の影響や太陽の紫外線にさらされることで、  
建物と同じ様に年月が経つにつれて傷んでいきます。

傷みが激しくなると、看板本体の固定や看板を構成する

それぞれの部材の固定が緩くなり、最悪の場合落下や倒壊する

可能性が高くなってきます。

実際にビルに設置された、古い看板の部材が落下して

歩行者に直撃した事故も過去に発生した事があります。

また、毎年台風や強風に耐えきれなくなった看板が飛ばされたり

落下する事案も多く発生しています。

弊社でも、台風や強風に対して対応させて頂いております。



実際、落下してしまった看板のオーナー様とお話を

させて頂くと、設置からかなりの年月の経っている

古い看板の場合が大半です。

以前に屋外広告物の条例についてお話した際にもありましたが、

**看板に関する事故は、看板のオーナーが負う事になります。**

そうならない為にも、看板の設置から経過した年月の把握は

必要だと思えます。

また、普段から看板の状態に注意して頂きたいと思えます。

---

本日の内容について、ご質問などがあれば、

ぜひ弊社までご連絡ください。

**本メールは弊社のお客様、弊社代表やスタッフと**

**お名刺交換させて頂いた方に配信させて頂いております。**

**配信停止をご希望の方は、お手数ですが下記のメールアドレスまで**

**配信停止希望のご連絡を頂きますようお願いいたします。**

**info@toho-senden.com**

**SNSでも情報発信中！フォローお願いします。**



Facebook:<https://www.facebook.com/tohosenden/>

Instagram:[https://www.instagram.com/toho\\_senden/](https://www.instagram.com/toho_senden/)

**2020 – Tohosenden Corp. All rights reserved.**